

2004年9月21日

住友化学、韓国で高品質 MMA ポリマー供給体制を整備
LG MMA 社が住友化学技術による製造設備の建設に着手

住友化学はこのほど、関係会社の韓国 LG MMA 社に対し、住友化学独自開発の連続バルク重合法による MMA ポリマー製造技術を供与し、同社は年間 4 万 t の能力を持つ新製造設備の建設に着手しました。商業運転の開始は 2005 年 7 月を予定しています。

LG MMA 社は現在、年間 10 万 t の MMA モノマー製造設備と、懸濁重合法による年間 5 万 t の MMA ポリマー製造設備を保有し、主に韓国内の需要家に製品を供給しています。近年、液晶ディスプレイのバックライト部材である導光板をはじめとした光学用途向けポリマーの需要が大幅に増加し、それに対応する必要性が高まったため、より高品質の製品をより低いコストで製造することができる、住友化学連続バルク重合法による MMA ポリマー製造設備を建設することにしたものです。

住友化学は、MMA 事業を基礎化学部門の重点事業に位置付けており、連続バルク重合法をはじめとする競争力ある技術をベースとして、モノマー、ポリマー、キャストシート、押出板のすべての分野にわたって、アジア市場を中心に幅広く事業展開しています。MMA ポリマーについては、連続バルク重合法による設備を愛媛工場とシンガポールに有しています。愛媛の設備は昨年、デボトルネックにより能力を年間 3 万 t から 4 万 5 千 t に増強し、シンガポールでも、デボトルネックによる年間 3 万 5 千 t から 5 万 t への能力増強が本年完成しました。

本件新設により、住友化学は、グループとして日本、シンガポール、韓国において同じ製造技術による高品質の MMA ポリマーを合計 13 万 5 千 t 供給する体制を整え、アジア地域でのトップサプライヤーとしての地位を確固たるものとする事になり、需要拡大が期待される MMA 事業の一層の収益拡大に向けて着実に歩みを進めてまいります。

【ご参考】

LG MMA 社の概要

社 名：LG MMA Corporation

社 長：具 滋燮（LG グループ出身）

出資比率：LG Corporation 50%、住友化学 25%、日本触媒 25%

資 本 金：240 億ウォン

設 立：1991 年

事業内容：MMA モノマー、MMA ポリマーの製造・販売

従業員数：177 名

以上